

慰安婦問題

誤解 から

解決 にむけて

なでしこ アクション
Nadeshiko Action



慰安婦の真実国民運動

この英語と日本語版の冊子は、篤志家の応援と皆さんの寄付に支えられて発行する事が出来ました。

政府組織や特定団体からの援助は一切受けておりません。

今後も海外と国連における日本への誹りなき誹謗・中傷に対して、この様な真実の広報活動を続けて行く所存です。

慰安婦問題

誤解 から

解決 にむけて

山本 優美子

細谷 清





目次

はじめに	1
1. 女性の人権と日本 昔から現代まで	2
2. 基本的な事実	9
3. 誤解と事実	16
4. 20万人の性奴隷って本当でしょうか？	28
5. なぜ25年以上も解決されないのでしょうか？	31
6. 提言 - 問題に終止符を打つ為の方策	36
結論	40
追記	41
あとがき	42
付録 総合年表	
索引	

はじめに



なでしこアクションは日本女性の草の根グループです。主に母親たちで、日本だけでなく、世界中から参加しています。私たちは、祖国日本、伝統と文化、お互いを尊敬しあう精神を誇りに思っています。

2011年に、日本に大震災がありました。世界史の中でも最大規模のもので、大津波で大変な被害を受けました。そのような状況でも日本人は規律正しく行動し、復興に向けて協力し合いました。礼儀正しさ、優しさは日本人の美徳です。この素晴らしい日本人らしさを創造してくれた先人たちに感謝しています。

最近、私たち日本人女性が非常に心配している問題があります。それは「第二次大戦中、日本軍人―我々の父親、祖父、曾祖父ら―が女性に残虐な行為をした」、と誤解されていることです。この問題は、祖父を愛し、自国の歴史に誇りをもつべき日本の子どもたちに悪影響を及ぼしています。

それが「慰安婦」の問題です。

この問題が原因で、日本国外で反日感情が高まり、近隣国とは溝ができてしまいました。今ではこの問題は、女性の人権を装った、複雑な政治論争となっています。

私達は、一次資料と検証された事実をもって判断しなくてはなりません。間違った情報や誤解で他を非難してはいけません。

この冊子が皆様の理解を助け、真実を知ることに役立てれば幸いです。

そして、この問題を解決し、全ての国と全ての人たちが理解し合い、平和的な関係をもつことを希望します。

次の世代のために、この問題を終わらせましょう。

なでしこアクション
山本優美子



1. 女性の人権と日本 昔から現代まで

1-1. 昔

日本女性は社会的にも知的にも重要な役割を担っていました。

女性と文学

7～8世紀に最古の詩集、万葉集が編纂されました。

少なくとも120人の女性が約400の歌を詠み、恋の感情を生き生きと表現しています。

ありつつも 君をば待たむ うち靡く

我が黒髪に霜の置くまでに

(磐姫皇后 いわのひめこうごう)

うつつには 逢ふよしもなし 夢(いぬ)にだに

間なく見え君 恋ひに死ぬべし

(作者未詳)



11世紀

「源氏物語」は世界初の長編小説、紫式部の著作

「枕草子」は随筆集、清少納言の著作。

両方とも世界的に有名な古典文学です。

女性と権威

日本の歴史には10人の女性天皇がいました。



6～7世紀は女性天皇の時代で、重要なことが行われました。

最初の憲法発布

仏教、支那の隋・唐文化の受け入れ

世界最古の木造建築 法隆寺の建設

古事記、日本書紀の編纂

藤原京、平城京の建築

和同開珎 最初の通貨流通

現代でも皇后陛下は皇族の中でもとても尊敬されています。

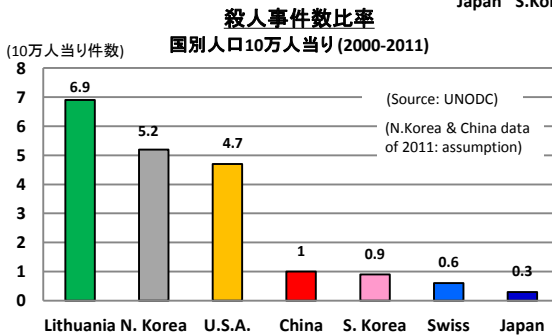
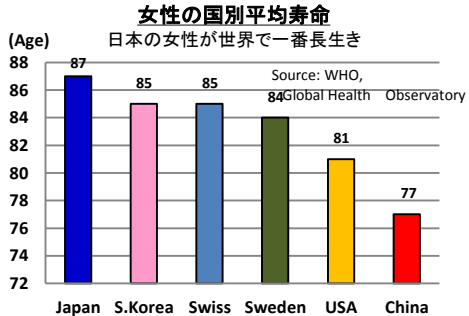
1-2 現代の日本女性

女性の恵まれた環境

平均寿命世界最高齢 87歳（世界保健統計2014）

10万人当りの殺人発生件数が世界最小の0.3件

世界で一番安全な国（国連薬物・犯罪事務所 殺人統計）



高い教育と職業選択の自由

ハイテクで清潔・快適な生活に恵まれ

最新の素的な

可愛いファッションとカルチャー

グルメと、旅行、アートとエンタメ

現代の日本女性は、世界で最も、そしてこれまでにないほど、
幸運、幸せ、と言えるでしょう。

そして何よりも、

日本ではいつの時代も女性は尊重し尊敬されてきたのです。

1-3 戦時の売春 第二次大戦中とその後

日本は階級差別のない社会です。

奴隷の歴史也没有ありません。

差別意識も非常に低い。

恵まれない人には憐れみと温かさをもって接します。

戦時中の日本軍もそうでした。

第二次大戦中、売春が合法だった時代、貧困から慰安婦になった彼女は、軍相手の民間売春宿に勤めて家族の生計を支えました。

人身売買がないよう、女性を無理やり売春させようとする悪徳業者は逮捕されました。

日本軍は思いやりを持って、売春業の女性の労働条件に配慮しました。お給料は当時の日本軍人10倍でした。

働き過ぎがないように労働時間・日数は制限されていました。

健康を保つよう、定期的に医師の検診を受けました。

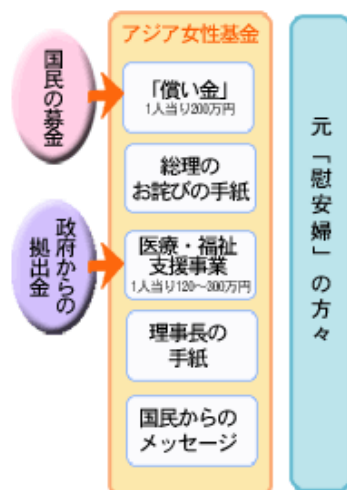
日本兵と恋に落ち、結婚する人もいました。



上海戦線南京住宅街にて撮影

南京陥落後旬日（じゅんじつ）にして、早くも平和の曙光に恵まれた市中では、皇軍将士と共に玩具をもてあそんでたわむれる支那の子供達

（撮影者、朝日新聞林カメラマン「支那事変写真全集(中)」と朝日新聞昭和12年12月25日より）



元慰安婦を対象とした「償い事業」の流れ

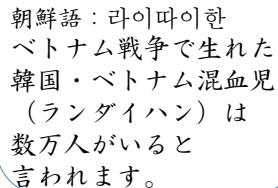
戦中戦後に売春業の女性
に対して日本がとった寛容
な行為。日本女性として誇
りに思っています。

A photograph of a white rectangular sign with black text. The sign is mounted on a wall. The text on the sign is in Japanese, English, and Chinese. The Japanese text at the top reads 'デジタル記念館' and '慰安婦問題とアジア女性基金'. The English text below reads 'Digital Museum' and 'The Comfort Women Issue and the Asian Women's Fund'. The Chinese text at the bottom reads '慰安婦問題とアジア女性基金'. The sign is set against a background of a green lawn and a building.

それどころか、女性は軍の暴力の犠牲
になっています。

日本は、「女性の人権」に最も配慮する国として、戦争紛争時の女性への暴力根絶をめざすリーダーとなれるでしょう。

阿育王財団は、日本とアジアの平和と発展に資金の調達の中心活動から、被害者支援、人道問題の改善、環境資金のセーブ、国際協力、教育の奨励、文化の振興、スポーツの振興の活動を行っています。阿育王財団の活動は、日本とアジアの平和と発展に資金の調達の中心活動から、被害者支援、人道問題の改善、環境資金のセーブ、国際協力、教育の奨励、文化の振興、スポーツの振興の活動を行っています。 アジアン財団	You can see the Japanese Government and the ANPP's Attorney Panel for comfort. You can also find Testimonies of the Victims, Memoirs of the persons who have engaged themselves with the ANPP, and the ANPP's Activities, Discussions in the International organizations, Lawyers in Japanese Courts, Attempts at legislation in the Japanese Diet, Historical material regarding comfort women, ANP's activities in Japan. The Asian Women's Fund
--	--



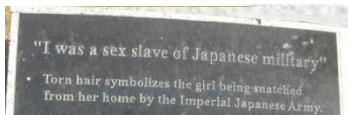
5

1-4 悲しく心配な問題

私たち日本女性、特に母親たちが非常に心配している問題があります。

これがカルフォルニアにある少女像です。

「私は日本軍の性奴隷でした」と刻まれています。



碑文:「私は日本軍の性奴隷であった」



「性奴隷」の像

2013年米国CA州グレンデル市に設置

ニュージャージーには、こういう記念碑があります。

「1930年代から45年にかけて日本帝国軍に拉致された20万の女性少女、慰安婦、を記念して」

こういった記念碑や像が、米国、カナダ、豪州でさらに計画されています。

これらの国は碑文とは全く関係がないのに、です。

日本人はこのような記念碑に強く反対しています。

こういった場所では反日的なデモが行われ、

日本人の子供がいじめられ、地域の調和と平和に影響がでています。

在住邦人の安全が脅かされ、

日本人であることを隠す人も出ています。

私たちはこういった日本を貶める政治的キャンペーンを
非常に心配しています。

これは日本人に対する人権侵害です。

こういった誤解は非常に悲しいことです。
日本人が残虐な強姦魔と決めつけられています。

これは事実ではありません。

一体何が起きているのでしょうか？

反日キャンペーンの理由はなんなのでしょうか？

何が事実で何が誤解なのでしょうか？

この問題はどうかしたら解決出来るのでしょうか？

日本人は黙っていなかった



報告会に集まった多数の賛同者
グレンデール慰安婦像撤去訴訟 報告会(2014年3月11日)



ビルマのミッチーナで最初に捕虜になった「金」朝鮮人慰安婦
 訊問する米国兵士カールヨネダ (NARA)

ビルマのミッチーナで最初に捕虜になった朝鮮人慰安婦金を訊問している
 米兵士カールヨネダ。

これ等の捕虜-慰安婦の訊問後に、後述の報告書49号(11頁に掲載) が10月1日に
 完成しました。

報告書は、

「慰安婦は売春婦以外の何者ではない」

「慰安婦は、無学で子供っぽく我儘」

「生活は豊かで、沢山のお金を持ち」

「服・靴・タバコ・化粧品何でも買えた」

と記しました。



ビルマのミッチーナで捕虜になった朝鮮人慰安婦と米軍兵士
 1944(昭和19)年8月14日撮影、NARA米国立公文書館所蔵

2. 基本的な事実

2-1. 慰安婦とは？

慰安婦とは大東亜戦争中に戦地の日本軍兵士を性的に慰安した女性のことです。

身も心も国の為に命を懸けた兵士に精神的な安らぎを与えてくれましたので、「慰安婦」と呼ばれました。彼女たちは「慰安所」と呼ばれるところで働きました。

戦中・戦地ですので、軍は慰安婦の仕事と生活を保護・管理し、安全を確保しました。

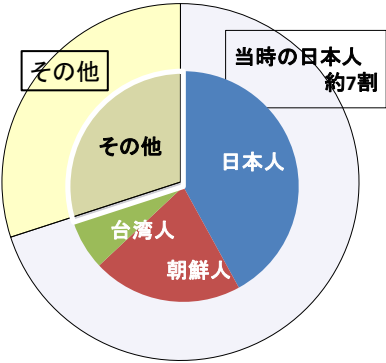
慰安婦になった理由は、もともと民間人相手の売春宿に働いていた人、高い報酬を求めた人、ブローカーに誘われた人、また、貧しい家族の為に、借金返済の為に、など様々でした。

今でもこの様な仕事をする人の出身や数を知る事が難しい様に、当時の慰安婦についての資料も多くありません。

推計で、総数約4万人、その内4割が日本人、2割が朝鮮人、1割以下の台湾人、残り約3割がその他と推定されています。当時は朝鮮と台湾は日本の一部でしたので約7割が日本人でした。

現地で募集する事は色々問題が多いので、主に当時の日本から各地に行ったのです。

民族別の慰安婦の割合



大家族の朝鮮の“火田民”
焼き畑農業をしながら移動する貧しい家族
悪徳人買いの餌食になり易い (1933 朝鮮総督府)

2-3. 慰安婦はどんな生活をしていたのでしょうか？

慰安婦は、雇主にとっては大事な従業員であり、兵士にとっては慰安してくれる女性であり、皆に大切に扱われました。

当時の慰安婦や雇主の日記等の記録には、大切にされて生活を楽しんだ様子が生き生きと描かれています。

兵隊と一緒にピクニックに行った写真や宴会に出た写真も多数残っています。

戦地でのお仕事なので、高額な報酬も得ていました。ある慰安婦は一年間で当時の東京に家を2軒買える程に貯金していました。

彼女たちの生活実態を裏付ける資料として、米陸軍戦争情報局が1944年8月にビルマで捕虜にした慰安婦の尋問報告書No.49があります。

この報告書は、慰安婦が贅沢な生活を楽しんでお金も沢山持っており、「娼婦以外の何者でもない」、と記しました。

同様な米軍の報告書は他にも有り（前ページにラバウルの報告書を掲載）、米国公文書図書館に多数保管されています。（注）

注：米国公文書館 Research Report I.G. No.6310, B.I.D. No.1228 15 Nov 1945a



日本軍将校の後を追って川を渡る
朝鮮人慰安婦

米国陸軍報告書49号 1944年10月1日付け

UNITED STATE OFFICE OF WAR
INFORMATION
Psychological Warfare Team
Attached to U.S. Army Force India-Burma Theater

Japanese Prisoners; APO689
Date of Capture; Place interrogated; Ledo Stockade
Date of Arrival; Date interrogated; Aug. 20 - Sept. 10, 1944
at Stockade; Date of Report; October 1, 1944
by; T/3 Alex Yorichi
Prisoner; 80 Korean Comfort
Date of Capture; Girls
Date of Arrival; August 10, 1944
at Stockade; August 15, 1944

① (初めに)

「慰安婦」は売春婦又は追軍専門女性以外の何者でもない。」

② (募集)

「これ等人集めの業者は、多額のお金、家の借金返済の機会、簡単な仕事、シンガポールでの新生活等の勧誘が行われた。この様な嘘の口車で多くの若い女性が海外での仕事に応募し、数百円の前渡金を買った。」

2頁目 (人物)

「訊問で朝鮮人慰安婦は、平均25歳、無学で子供っぽく、わがままな事判った。」

2頁目 (生活・仕事の環境)

「慰安婦は食料や生活用品は余り制限されずに豊かに暮らし、そして多額のお金を持ち欲しいものは何でも買った。慰安婦達等は日本からの慰安袋の物を兵士から貰ったが、それを捕う服、靴、タバコ、化粧品を買う事が出来た。」

「ビルマでは慰安婦はスポーツ行事に将校兵士に交じって参加したり行楽や余興や宴会に参加して楽しんだ。慰安婦は蓄音機を持ち街では買い物許された。」

2-4. いつ問題が起きたのでしょうか？

後ろの年表(44-45頁)でお分かりの様に、

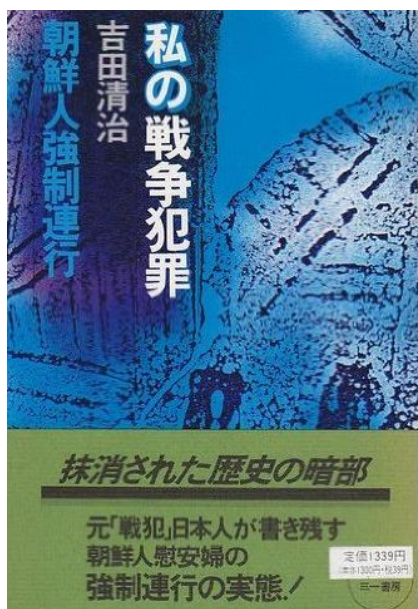
終戦から30年以上も経ってから日本人吉田清治氏と朝日新聞社によって、間違った慰安婦の問題が広まりました。

吉田氏は1983年に発行した著書「私の戦争犯罪」の中で、軍の命令により韓国済州島で警察と協力して女性狩りをした、と「告白」しました。（1995年に嘘の告白であった事を公表。）

当時最大の発行部数であった朝日新聞は、彼の告白を勇気あるものと絶賛して繰り返し記事にしました。又、吉田氏の本は韓国で翻訳・出版されて、韓国にもこの問題が広まりました。

その頃日本政府首相以下は、事実を確かめもせずに妥協してしまいました。そうすれば、問題は終わるだろうと判断をしたのです。

しかしそれは誤った判断でした。
結果的に、30年以上経った今も続く問題に発展しました。河野談話は問題をさらに悪化させました。



吉田清治「私の戦争犯罪」
1983年7月出版

また、国連（旧）人権委員会では、ある日本人弁護士が「慰安婦は性奴隷」であったと直感で発信し、「性奴隷」が国連で定着する途を作りました。「慰安婦」の調査を求めたその訴えは、1996年のクマラスワミ報告書になってしまいました。

他に根拠のない「性奴隷」を国際社会で宣伝した有名な人が吉見義明氏です。英語に翻訳された彼の著書は、2000年にコロンビア大学より出版されました。

自称慰安婦の話だけで作った報告書

1996年2月5日作成
クマラスワミ報告書

UNITED
NATIONS



Economic and Social
Council

E

Distr.
GENERAL

E/CN.4/1996/53
5 February 1996

Original: ENGLISH

COMMISSION ON HUMAN RIGHTS
Fifty-second session
Item 9 (a) of the provisional agenda

FURTHER PROMOTION AND ENCOURAGEMENT OF HUMAN RIGHTS AND FUNDAMENTAL FREEDOMS, INCLUDING THE QUESTION OF THE PROGRAMME AND METHODS OF WORK OF THE COMMISSION

ALTERNATIVE APPROACHES AND WAYS AND MEANS WITHIN THE UNITED NATIONS SYSTEM FOR IMPROVING THE EFFECTIVE ENJOYMENT OF HUMAN RIGHTS AND FUNDAMENTAL FREEDOMS

Report of the Special Rapporteur on violence against women, its causes and consequences, Ms. Radhika Coomaraswamy, submitted in accordance with Commission on Human Rights resolution 1995/45

	Paragraphs	Page
Introduction	1 - 3	3
I. WORKING METHODS AND ACTIVITIES	4 - 21	3
A. General	4 - 6	3
B. Communications With Governments	7 - 10	4
C. Field visits	11 - 12	5
D. Participation in conferences and meetings	13 - 21	5
II. DEFINITION OF VIOLENCE IN THE FAMILY	22 - 28	7
III. DOMESTIC VIOLENCE AS A VIOLATION OF HUMAN RIGHTS	29 - 53	8
A. Due diligence	32 - 39	9
B. Equal protection of the law	40 - 41	11
C. Torture and cruel, inhuman and degrading treatment	42 - 50	12
D. Discrimination	51 - 53	14

GE.96-10509 (E)

戦時下での女性への暴力の原因とその結果に関する特別報告者報告書

ラデカ クマラスワミ女史は
人権委員会決議1995/85に基き
送付する

2-5. 最初は何が問題だったのでしょうか？

現在、慰安婦の問題は、「日本軍の（性）奴隷」、「女性の人権侵害問題」として、取り上げられています。

しかし最初は、「日本軍による慰安婦狩り(強制連行)」という徴集方法が問題とされました。「慰安婦狩り」は、吉田氏の本や朝日新聞の記事で広まりました。両者とも後にそれ等は誤りだったと公式に認めました。

しかし当時の日本政府は「慰安婦狩り」の真偽を調べずに、慰安婦への同情とナイーブな感情で対応しました。韓国側は「日本が一度謝れば以降は問題にしない」と言いました。

ところが韓国側の要求はそれで終わりませんでした。日本は、その場しのぎで同情し、慰安婦へ償い金を出しました。

こうした初期の間違った対応が、

誤解が誤解を生み複雑化して、

現在まで長引いた原因なのです。

慰安婦関係調査結果発表に関する河野内閣官房長官談話

平成5年8月4日

いわゆる従軍慰安婦問題については、政府は、一昨年12月より、調査を進めて来たが、今般その結果がまとまったので発表することとした。

今次調査の結果、長期に、かつ広範な地域にわたって慰安所が設置され、数多くの慰安婦が存在したことが認められた。慰安所は、当時の軍当局の要請により設営されたものであり、慰安所の設置、管理及び慰安婦の移送については、旧日本軍が直接あるいは間接にこれに関与した。慰安婦の募集については、軍の要請を受けた業者が主としてこれに当たったが、その場合も、甘言、強圧による等、本人たちの意思に反して集められた事例が数多くあり、更に、官憲等が直接これに加担したこともあったことが明らかになった。また、慰安所における生活は、強制的な状況の下での痛ましいものであった。

なお、戦地に移送された慰安婦の出身地については、日本を別とすれば、朝鮮半島が大きな比重を占めていたが、当時の朝鮮半島は我が国の統治下にあり、その募集、移送、管理等も、甘言、強圧による等、総じて本人たちの意思に反して行われた。

いずれにしても、本件は、当時の軍の関与の下に、多数の女性の名誉と尊厳を深く傷つけた問題である。政府は、この機会に、改めて、その出身地のいかんを問わず、いわゆる従軍慰安婦として数多の苦痛を経験され、心身にわたり癒しがたい傷を負われたすべての方々に対し心からお詫びと反省の気持ちを申し上げる。また、そのような気持ちを我が国としてどのように表すかということについては、有識者のご意見なども徴しつつ、今後とも真剣に検討すべきものと考ええる。

われわれはこのような歴史の真実を回避することなく、むしろこれを歴史の教訓として直視していきたい。われわれは、歴史研究、歴史教育を通じて、このような問題を永く記憶にとどめ、同じ過ちを決して繰り返さないという固い決意を改めて表明する。

なお、本問題については、本邦において訴訟が提起されており、また、国際的にも関心が寄せられており、政府としても、今後とも、民間の研究を含め、十分に関心を払って参りたい。

(出典：外務省HP <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/taisen/kono.html>)

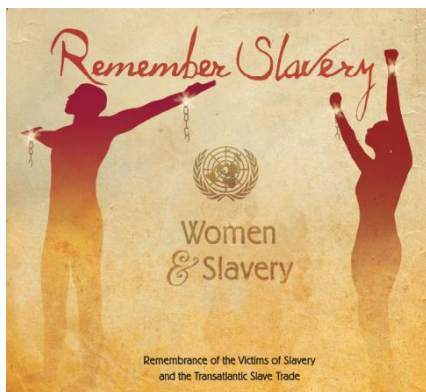
談話には読んでの通り、「拉致」・「奴隷」の言葉や、「日本軍によって拉致された－奴隷にされた」との表現は、全くありません。

この曖昧な談話は2014年に検証されて、以下の結論となりました：

- 1) 拉致の事実はありません
- 2) 「韓国政府の強い要望に応える形で、外交的な言い回しをしました」

3. 誤解と事実

	誤解	事実
1	慰安婦は（性）奴隷	慰安婦は慰安婦（奴隷ではない）
2	慰安婦は日本軍が拉致して徴集	自由応募、女衞・楼主が求人
3	慰安婦の生活は奴隷状態	自由、ハイリスクハイリターン
4	元「慰安婦」の証言が証拠	お話して証拠にならない、検証なし
5	日本政府は残虐行為を謝罪	慰安婦とその境遇に同情と償い金



国連の標語:
「奴隷を忘れるな」

慰安婦と性奴隷の混同は、
本当の奴隷の犠牲者を
誤解する事になります



数百人の奴隷を載せてアフリカから
大西洋を渡ってアメリカに向かう船

3-1. 慰安婦は（性）奴隷ではありませんでした

第一章で述べたように、古来日本人は女性を尊重します。第二章の慰安婦の事実で述べた通り、彼女たちは全く奴隷ではありませんでした。日本に人を売買する歴史は無く、元々奴隷は存在しません。

「奴隷」の根拠とよく言われるのが、奴隷条約(1926年)です。

条約は、

- ① 他人に所有され
- ② 且つ所有に伴う生殺与奪等の権利を一つでも行使されている人

の2つを、奴隷の要件としています。

奴隷とする為には、奴隷市場で買うか、拉致するか、自分で作るか、です。「慰安婦狩り」が「他人を所有する事」の要件に当たります。しかし、それは嘘だったと認められました。

慰安婦が奴隷である根拠は、なくなりました。

日本政府は2014年7月の国連自由権規約委員会の会合 - 公の場で、慰安婦は奴隷でないと言明しました。(次ページにそのやり取りを掲載)

奴隷条約
1926年9月25日ジュネーブで署名

第1条
(1)奴隷制とは、所有権に帰属する権限の一部または全部を行使されている人の地位又は状態である。

Slavery is the status or condition of a person over whom any or all of the powers attaching to the right of ownership are exercised.



国際連合 自由権規約委員会 第111会期
第6回日本政府報告書検討会(2014年7月)

傍聴者:『〇〇女史(南ア委員)、「奴隷」というからには、もちろん収入は得ていなかったってことですね。』

委員:『、、、(無言)』

傍聴者:『じゃ、もらっていたんですか?』

委員:『金をもらっていたかどうかは問題ではない。奴隷の扱いを受けたかどうかが問題になる。』

傍聴者:『はあ〜???』

この様に慰安婦は、生活状態からも国際条約上からも奴隷ではありません。日本政府もそう断言しています。

「奴隷」とする表現は全く不適切です。

国際連合 自由権規約委員会 第111会期
第6回日本政府報告書検討会 第3080・3081回会議議事録
自由権規約委員会委員と日本政府代表とのやりとり

Committee Member

Ms. Zonke Zanele MAJODINA (South Africa)

① Comfort Women slaves
Now 20 years so later it is high time for Japan to take the first lesson by replacing the euphemistic term **comfort women** and referring to them properly as enforced **sex slaves**.

② Definition of Slave
Regarding the use of the term sexual slavery, I just want to refer you to 1926 slavery convention that contains very comprehensive and now most widely recognized definition of slavery.

Delegation of Japan
Replies to the Committee

Mr. O. YAMANAKA

① Comfort Women not slaves
The expression of **sexual slave** is not appropriate. I would like to point this out once again.

② Definition of Slave, Comfort Women not Slaves
The comfort women issue is not one which we recognize as a slavery issue in the prevailing convention at the time. I believe that in 1926 **comfort women did not conform the definition of prevailing convention definition at the time.**

国際連合 自由権規約委員会 第111会期
第6回日本政府報告書検討会

慰安婦問題の記録と解説
(日英併記資料集)

平成27年1月 発行
発行者：慰安婦の真実国民運動 対国連委員会調査団

United Nations
Consideration of 6th. Report of Japan
111th. Session of Human Rights Committee

Records and Comments on
Comfort Women Issue
(Collection of Meeting Records both in Japanese/English)

国連の自由権規約委員会、語られた慰安婦問題とその結論は？
驚くべき国連の実態を、ここに明かす！
In the Human Rights Committee of UN, What were discussed and concluded on Comfort Women issue?
Shocking facts on UN are revealed here!



国連に物申す！
Appeal to UN!



Alliance for Truth
about Comfort
Women
慰安婦の真実 国
民運動

issued in January 2015
Publisher: Japan's Collaboration Team for UN Committee,
Alliance for Truth about Comfort Women

3-2. 日本軍が拉致したとする根拠はありません

「拉致」の根拠は、

① 河野談話で認めた

② 吉田清治の証言（朝日新聞の報道）

でした。

河野談話に拉致を認めた文言はありませんが、誤解を受ける曖昧な表現がありました。

そこで「河野談話作成過程等に関する検討チーム」がその点を検証し2014年6月に報告し：

「**拉致の事実はない**」

「**韓国側の強い要請に応える為に外交的な配慮で曖昧な表現にした**」

と結論付けました。

河野談話検証委員会 報告書

平成26年6月20日

、、、日本側は、関係省庁における関連文書の調査、米
国国立公文書館等での文献調査、さらには軍関係者や
慰安所経営者等各方面への聞き取り調査や挺対協の証
言集の分析等の一連の調査を通じて得られた、いわゆ
る「強制連行」は確認できないという認識に立ち、それま
でに行った調査を踏まえた事実関係を歪めることのない
範囲で、韓国政府の意向・要望について受け入れられる
ものは受け入れ、受け入れられないものは拒否する姿
勢で、河野談話の文言を巡る韓国側との調整に臨んだ。

→ **拉致の事実はない**

→ **韓国側の強い要請による
外交的な配慮をした表現**

政府はそれ以前の2007年3月に、河野談話で曖昧に表現されていた日本軍の「慰安婦狩り」を否定する閣議決定をしていました。

繰り返しますが、吉田清治の「慰安婦狩り」発言と本での記載は、当人が1995年に否定しました。「慰安婦狩り」を大々的に報道した朝日新聞は20年近くも経った2014年8月に虚偽報道を公式に認めました。

「拉致」の根拠は一切ありません、「拉致」は捏造でした。

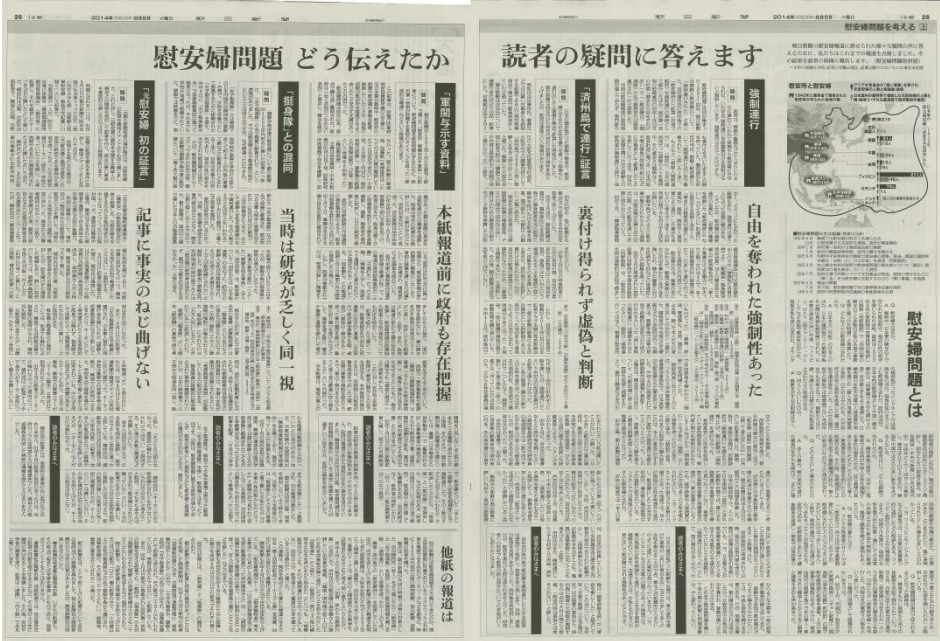


H26年8月5-6日 朝日新聞と夕刊フジ

20年経も経った平成26年8月に、朝日新聞は「慰安婦狩り」が嘘である事を認めました。

朝日新聞は20年間も嘘を主張し続けた事になります。

夕刊フジの記事
「朝日(新聞)慰安婦問題で大誤報を認めた」



朝日新聞(2014年8月5日)

20年も経って朝日新聞は慰安婦強制連行(慰安婦狩り)の嘘を2014年8月に認めた。
(言葉を換えれば、朝日新聞は20年以上も嘘を主張続けた事になる。)

3-3. 慰安婦はごく普通の戦地の生活 - 奴隷「状態」でもなかった

右の写真は上海漢口に在った慰安所の経営者・慰安婦一同が花見に行った写真です。子供まで一緒ですし、明るい表情です。



慰安所「海の家」一同のお花見
支那上海虹口公園

奴隷と一緒にピクニックに行った写真がありますか？

朝鮮人慰安婦だった文玉珠（預金通帳名義・日本名 文原玉枝）は、1991年12月に裁判で賠償を求めた原告の一人ですが、彼女は慰安婦で大金を蓄える事が出来ました。

彼女の預金通帳が大金持ちになる経緯を詳しく示します。（下図）

1943年6月から1945年9月までの2年4ヶ月間で、合計26,145円の預金をしました。収入はもっと多かったでしょう。当時5千円で東京に家一軒を買えたので、5軒も買えた程に高収入でした。

2-3で言及した米軍報告書通りに、彼女達は「高給取り」でした。

右図の写真は蓄財の過程と支払いが判る証拠資料です。

文玉珠氏は1943年6月から1945年9月までの2年3ヶ月間働いて、軍郵便局に26,145円を預金しました。彼女は月平均1000円稼ぎました。

戦前の1940年代には5千円で、東京に家一軒を買えました。

● 原簿預金調査 2-1

記号	氏名	年	月	日	種別	金	積
						百	十
戦前	文原玉珠	1943	6	10	新預金	5	0
		7	10		5	0	0
		8	10		5	0	0
		9	10		5	0	0
		10	10		5	0	0
		11	10		5	0	0
		12	10		5	0	0
		1	11		5	0	0
		2	11		5	0	0
		3	11		5	0	0
		4	11		5	0	0
		5	11		5	0	0
		6	11		5	0	0
		7	11		5	0	0
		8	11		5	0	0
		9	11		5	0	0
		10	11		5	0	0
		11	11		5	0	0
		12	11		5	0	0
		1	12		5	0	0
		2	12		5	0	0
		3	12		5	0	0
		4	12		5	0	0
		5	12		5	0	0
		6	12		5	0	0
		7	12		5	0	0
		8	12		5	0	0
		9	12		5	0	0
		10	12		5	0	0
		11	12		5	0	0
		12	12		5	0	0

1943 6 10 新預金 5 0 0

1944 7 10 5 0 0

1945 8 10 5 0 0

1946 9 10 5 0 0

1947 10 10 5 0 0

1948 11 10 5 0 0

1949 12 10 5 0 0

1950 1 10 5 0 0

1951 2 10 5 0 0

1952 3 10 5 0 0

1953 4 10 5 0 0

1954 5 10 5 0 0

1955 6 10 5 0 0

1956 7 10 5 0 0

1957 8 10 5 0 0

1958 9 10 5 0 0

1959 10 10 5 0 0

1960 11 10 5 0 0

1961 12 10 5 0 0

1962 1 10 5 0 0

1963 2 10 5 0 0

1964 3 10 5 0 0

1965 4 10 5 0 0

1966 5 10 5 0 0

1967 6 10 5 0 0

1968 7 10 5 0 0

1969 8 10 5 0 0

1970 9 10 5 0 0

1971 10 10 5 0 0

1972 11 10 5 0 0

1973 12 10 5 0 0

1974 1 10 5 0 0

1975 2 10 5 0 0

1976 3 10 5 0 0

1977 4 10 5 0 0

1978 5 10 5 0 0

1979 6 10 5 0 0

1980 7 10 5 0 0

1981 8 10 5 0 0

1982 9 10 5 0 0

1983 10 10 5 0 0

1984 11 10 5 0 0

1985 12 10 5 0 0

1986 1 10 5 0 0

1987 2 10 5 0 0

1988 3 10 5 0 0

1989 4 10 5 0 0

1990 5 10 5 0 0

1991 6 10 5 0 0

1992 7 10 5 0 0

1993 8 10 5 0 0

1994 9 10 5 0 0

1995 10 10 5 0 0

1996 11 10 5 0 0

1997 12 10 5 0 0

1998 1 10 5 0 0

1999 2 10 5 0 0

2000 3 10 5 0 0

2001 4 10 5 0 0

2002 5 10 5 0 0

2003 6 10 5 0 0

2004 7 10 5 0 0

2005 8 10 5 0 0

2006 9 10 5 0 0

2007 10 10 5 0 0

2008 11 10 5 0 0

2009 12 10 5 0 0

2010 1 10 5 0 0

2011 2 10 5 0 0

2012 3 10 5 0 0

2013 4 10 5 0 0

2014 5 10 5 0 0

2015 6 10 5 0 0

2016 7 10 5 0 0

2017 8 10 5 0 0

2018 9 10 5 0 0

2019 10 10 5 0 0

2020 11 10 5 0 0

2021 12 10 5 0 0

2022 1 10 5 0 0

2023 2 10 5 0 0

2024 3 10 5 0 0

2025 4 10 5 0 0

2026 5 10 5 0 0

2027 6 10 5 0 0

2028 7 10 5 0 0

2029 8 10 5 0 0

2030 9 10 5 0 0

2031 10 10 5 0 0

2032 11 10 5 0 0

2033 12 10 5 0 0

2034 1 10 5 0 0

2035 2 10 5 0 0

2036 3 10 5 0 0

2037 4 10 5 0 0

2038 5 10 5 0 0

2039 6 10 5 0 0

2040 7 10 5 0 0

2041 8 10 5 0 0

2042 9 10 5 0 0

2043 10 10 5 0 0

2044 11 10 5 0 0

2045 12 10 5 0 0

2046 1 10 5 0 0

2047 2 10 5 0 0

2048 3 10 5 0 0

2049 4 10 5 0 0

2050 5 10 5 0 0

2051 6 10 5 0 0

2052 7 10 5 0 0

2053 8 10 5 0 0

2054 9 10 5 0 0

2055 10 10 5 0 0

2056 11 10 5 0 0

2057 12 10 5 0 0

2058 1 10 5 0 0

2059 2 10 5 0 0

2060 3 10 5 0 0

2061 4 10 5 0 0

2062 5 10 5 0 0

2063 6 10 5 0 0

2064 7 10 5 0 0

2065 8 10 5 0 0

2066 9 10 5 0 0

2067 10 10 5 0 0

2068 11 10 5 0 0

2069 12 10 5 0 0

2070 1 10 5 0 0

2071 2 10 5 0 0

2072 3 10 5 0 0

2073 4 10 5 0 0

2074 5 10 5 0 0

2075 6 10 5 0 0

2076 7 10 5 0 0

2077 8 10 5 0 0

2078 9 10 5 0 0

2079 10 10 5 0 0

2080 11 10 5 0 0

2081 12 10 5 0 0

2082 1 10 5 0 0

2083 2 10 5 0 0

2084 3 10 5 0 0

2085 4 10 5 0 0

2086 5 10 5 0 0

2087 6 10 5 0 0

2088 7 10 5 0 0

2089 8 10 5 0 0

2090 9 10 5 0 0

2091 10 10 5 0 0

2092 11 10 5 0 0

2093 12 10 5 0 0

2094 1 10 5 0 0

2095 2 10 5 0 0

2096 3 10 5 0 0

2097 4 10 5 0 0

2098 5 10 5 0 0

2099 6 10 5 0 0

2100 7 10 5 0 0

2101 8 10 5 0 0

2102 9 10 5 0 0

2103 10 10 5 0 0

2104 11 10 5 0 0

2105 12 10 5 0 0

2106 1 10 5 0 0

2107 2 10 5 0 0

2108 3 10 5 0 0

2109 4 10 5 0 0

2110 5 10 5 0 0

2111 6 10 5 0 0

2112 7 10 5 0 0

2113 8 10 5 0 0

2114 9 10 5 0 0

2115 10 10 5 0 0

2116 11 10 5 0 0

2117 12 10 5 0 0

2118 1 10 5 0 0

2119 2 10 5 0 0

2120 3 10 5 0 0

2121 4 10 5 0 0

2122 5 10 5 0 0

2123 6 10 5 0 0

2124 7 10 5 0 0

2125 8 10 5 0 0

2126 9 10 5 0 0

2127 10 10 5 0 0

2128 11 10 5 0 0

2129 12 10 5 0 0

2130 1 10 5 0 0

2131 2 10 5 0 0

2132 3 10 5 0 0

2133 4 10 5 0 0

2134 5 10 5 0 0

2135 6 10 5 0 0

2136 7 10 5 0 0

2137 8 10 5 0 0

2138 9 10 5 0 0

2139 10 10 5 0 0

2140 11 10 5 0 0

2141 12 10 5 0 0

2142 1 10 5 0 0

2143 2 10 5 0 0

2144 3 10 5 0 0

2145 4 10 5 0 0

2146 5 10 5 0 0

2147 6 10 5 0 0

2148 7 10 5 0 0

2149 8 10 5 0 0

2150 9 10 5 0 0

2151 10 10 5 0 0

2152 11 10 5 0 0

2153 12 10 5 0 0

2154 1 10 5 0 0

2155 2 10 5 0 0

2156 3 10 5 0 0

2157 4 10 5 0 0

2158 5 10 5 0 0

2159 6 10 5 0 0

2160 7 10 5 0 0

2161 8 10 5 0 0

2162 9 10 5 0 0

2163 10 10 5 0 0

2164 11 10 5 0 0

2165 12 10 5 0 0

2166 1 10 5 0 0

2167 2 10 5 0 0

2168 3 10 5 0 0

2169 4 10 5 0 0

2170 5 10 5 0 0

2171 6 10 5 0 0

2172 7 10 5 0 0

2173 8 10 5 0 0

2174 9 10 5 0 0

2175 10 10 5 0 0

2176 11 10 5 0 0

2177 12 10 5 0 0

2178 1 10 5 0 0

2179 2 10 5 0 0

2180 3 10 5 0 0

2181 4 10 5 0 0

2182 5 10 5 0 0

2183 6 10 5 0 0

2184 7 10 5 0 0

2185 8 10 5 0 0

2186 9 10 5 0 0

2187 10 10 5 0 0

2188 11 10 5 0 0

2189 12 10 5 0 0

2190 1 10 5 0 0

2191 2 10 5 0 0

2192 3 10 5 0 0

2193 4 10 5 0 0

2194 5 10 5 0 0

2195 6 10 5 0 0

2196 7 10 5 0 0

2197 8 10 5 0 0

2198 9 10 5 0 0

2199 10 10 5 0 0

2200 11 10 5 0 0

2201 12 10 5 0 0

2202 1 10 5 0 0

2203 2 10 5 0 0

2204 3 10 5 0 0

2205 4 10 5 0 0

2206 5 10 5 0 0

2207 6 10 5 0 0

2208 7 10 5 0 0

2209 8 10 5 0 0

2210 9 10 5 0 0

2211 10 10 5 0 0

2212 11 10 5 0 0

2213 12 10 5 0 0

2214 1 10 5 0 0

2215 2 10 5 0 0

2216 3 10 5 0 0

2217 4 10 5 0 0

2218 5 10 5 0 0

2219 6 10 5 0 0

2220 7 10 5 0 0

2221 8 10 5 0 0

2222 9 10 5 0 0

2223 10 10 5 0 0

2224 11 10 5 0 0

2225 12 10 5 0 0

2226 1 10 5 0 0

2227 2 10 5 0 0

2228 3 10 5 0 0

2229 4 10 5 0 0

2230 5 10 5 0 0

2231 6 10 5 0 0

2232 7 10 5 0 0

2233 8 10 5 0 0

2234 9 10 5 0 0

2235 10 10 5 0 0

2236 11 10 5 0 0

2237 12 10 5 0 0

2238 1 10 5 0 0

2239 2 10 5 0 0

2240 3 10 5 0 0

2241 4 10 5 0 0

2242 5 10 5 0 0

2243 6 10 5 0 0

2244 7 10 5 0 0

2245 8 10 5 0 0

2246 9 10 5 0 0

2247 10 10 5 0 0

2248 11 10 5 0 0

2249 12 10 5 0 0

2250 1 10 5 0 0

2251 2 10 5 0 0

2252 3 10 5 0 0

2253 4 10 5 0 0

2254 5 10 5 0 0

2255 6 10 5 0 0

2256 7 10 5 0 0

2257 8 10 5 0 0

2258 9 10 5 0 0

2259 10 10 5 0 0

2260 11 10 5 0 0

2261 12 10 5 0 0

2262 1 10 5 0 0

2263 2 10 5 0 0

2264 3 10 5 0 0

2265 4 10 5 0 0

2266 5 10 5 0 0

2267 6 10 5 0 0

2268 7 10 5 0 0

2269 8 10 5 0 0

2270 9 10 5 0 0

2271 10 10 5 0 0

2272 11 10 5 0 0

2273 12 10 5 0 0

2274 1 10 5 0 0

2275 2 10 5 0 0

2276 3 10 5 0 0

2277 4 10 5 0 0

2278 5 10 5 0 0

2279 6 10 5 0 0

2280 7 10 5 0 0

2281 8 10 5 0 0

2282 9 10 5 0 0

2283 10 10 5 0 0

2284 11 10 5 0 0

2285 12 10 5 0 0

2286 1 10 5 0 0

2287 2 10 5 0 0

2288 3 10 5 0 0

2289 4 10 5 0 0

2290 5 10 5 0 0

2291 6 10 5 0 0

2292 7 10 5 0 0

2293 8 10 5 0 0

2294 9 10 5 0 0

2295 10 10 5 0 0

2296 11 10 5 0 0

2297 12 10 5 0 0

2298 1 10 5 0 0

2299 2 10 5 0 0

2300 3 10 5 0 0

2301 4 10 5 0 0

2302 5 10 5 0 0

2303 6 10 5 0 0

2304 7 10 5 0 0

2305 8 10 5 0 0

2306 9 10 5 0 0

2307 10 10 5 0 0

2308 11 10 5 0 0

2309 12 10 5 0 0

2310 1 10 5 0 0

2311 2 10 5 0 0

2312 3 10 5 0 0

2313 4 10 5 0 0

2314 5 10 5 0 0

2315 6 10 5 0 0

2316 7 10 5 0 0

2317 8 10 5 0 0

2318 9 10 5 0 0

2319 10 10 5 0 0

2320 11 10 5 0 0

2321 12 10 5 0 0

2322 1 10 5 0 0

2323 2 10 5 0 0

2324 3 10 5 0 0

2325 4 10 5 0 0

2326 5 10 5 0 0

2327 6 10 5 0 0

2328 7 10 5 0 0

2329 8 10 5 0 0

2330 9 10 5 0 0

2331 10 10 5 0 0

2332 11 10 5 0 0

2333 12 10 5 0 0

2334 1 10 5 0 0

2335 2 10 5 0 0

2336 3 10 5 0 0

2337 4 10 5 0 0

2338 5 10 5 0 0

2339 6 10 5 0 0

2340 7 10 5 0 0

2341 8 10 5 0 0

2342 9 10 5 0 0

2343 10 10 5 0 0

2344 11 10 5 0 0

2345 12 10 5 0 0

2346 1 10 5 0 0

2347 2 10 5 0 0

2348 3 10 5 0 0

2349 4 10 5 0 0

2350 5 10 5 0 0

2351 6 10 5 0 0

2352 7 10 5 0 0

2353 8 10 5 0 0

2354 9 10 5 0 0

2355 10 10 5 0 0

2356 11 10 5 0 0

2357 12 10 5 0 0

2358 1 10 5 0 0

2359 2 10 5 0 0

2360 3 10 5 0 0

2361 4 10 5 0 0

2362 5 10 5 0 0

2363 6 10 5 0 0

2364 7 10 5 0 0

2365 8 10 5 0 0

2366 9 10 5 0 0

2367 10 10 5 0 0

2368 11 10 5 0 0

2369 12 10 5 0 0

2370 1 10 5 0 0

2371 2 10 5 0 0

2372 3 10 5 0 0

2373 4 10 5 0 0

2374 5 10 5 0 0

2375 6 10 5 0 0

2376 7 10 5 0 0

2377 8 10 5 0 0

2378 9 10 5 0 0

2379 10 10 5 0 0

2380 11 10 5 0 0

2381 12 10 5 0 0

2382 1 10 5 0 0

2383 2 10 5 0 0

2384 3 10 5 0 0

2385 4 10 5 0 0

2386 5 10 5 0 0

2387 6 10 5 0 0

2388 7 10 5 0 0

2389 8 10

奴隷は預金口座を開設出来ますか？

巨額の預金を持てますか？

都会に家を買える程の収入がありますか？

日本側の資料も米軍の資料も、慰安婦の生活については、生活を楽しみ高給取りであったと明かしています。

この人達を奴隷と呼ぶのでしょうか？

自分達が持つ奴隷のイメージから、慰安婦を想像していませんか？

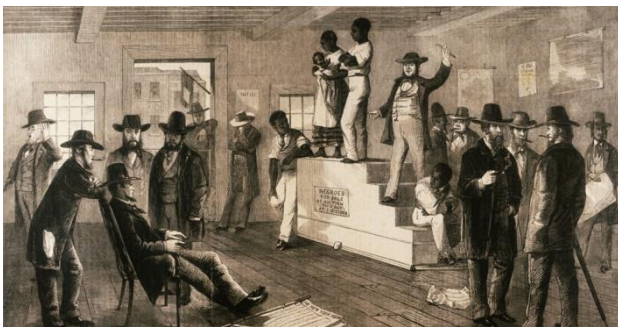
その様にイメージ操作をした人達がいました。

繰り返しますが、慰安婦は奴隷ではありませんでした。



奴隷取引市場

奴隷を積んだ船がアメリカに着くと、奴隷は写真の看板の様なアトランタの奴隷市場で、売買されました。(1860s)



奴隷の競売

1981年のバージニア州での奴隷競売の様子です。

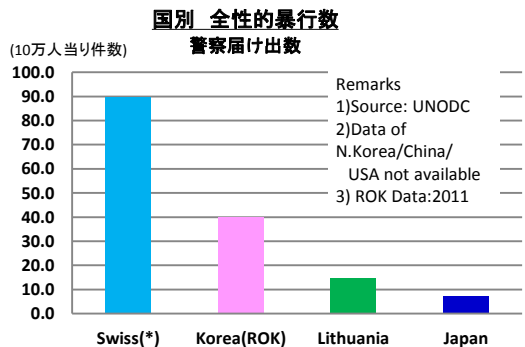
3 - 4. 奴隷にされたと語る女性達 - 自称元「慰安婦」のお話し

語られた事が全て真実と認められるのであれば、世の中に偽証罪と詐欺罪は不要です。

「証言」と認められるには、話す事は訊問なり反対尋問を受けて、検証される必要があります。

元「慰安婦」の話は訊問も検証もされていませんので、「証言」ではありません。

勿論証拠にもなりません。



元「慰安婦」の方々は、「私の話が証拠」と言い募ります。その話に疑問を挟む人がいると非難される、おかしい空気があります。

韓国では違った意見を述べる研究論文でさえ非難され、或はそれで提訴されて裁判で負ける程です。

自称元「慰安婦」と彼女等を取り巻く活動家たちが、他の人権を侵害し、自由な言論を封殺している程の惨状です。
そもそも自称元「慰安婦」の話しには、沢山の矛盾があります。

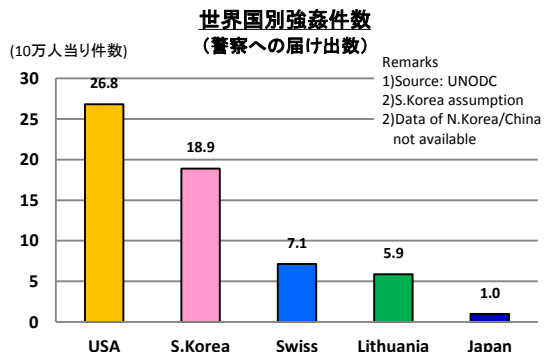
次頁の表は自称元「慰安婦」李容洙氏の発言録です。
特に募集された時の状況は何度も変わって、どれが本当か判りません。
矛盾を指摘されても検証はされませんでした。

この李氏は2007年の米国下院決議の際に証人として登壇したりと、米国で積極的に性奴隷のPR（広報）をしています。

他の「慰安婦」にもおかしい話しが沢山あります。

「クリスマスは忙しかった」、「ジープに乗った」、「15歳でした」等です。状況や年齢から考えると、朝鮮戦争での国連軍と間違えているのではないのでしょうか。

(注:日本軍にクリスマス休暇はなく、ジープを所有していませんでした。)



奴隷や拉致の根拠は自称元「慰安婦」の話だけです。

こんな疑問だらけの「証言」で、日本と日本人を非難するのは許されるのでしょうか。

自称元「慰安婦」の方に、一度公の場で証言してもらい、訊問がされて事実関係を確認すべきです。これは声なき他の慰安婦の名誉にもかかわることです。残された時間は少ないのです。

李容洙氏は1944年（1943年？）生れの自称元慰安婦で、「慰安婦の家」といわれるナヌムの家に住んでいます。お話をする為に幾度か日本に来ています。以下は彼女の話が極端と言える程に変遷したことを示しています。

1992年 「制服な様な服を着た男に甘言で誘われて」

2007年3月6日 NYタイムズ記事（直前2月15日の下院での証言を基に）

「日本兵に口を閉じられて、その為母を呼ぶ事も出来ず、家から引き出された。」

証言では、色んな男の人が「拉致」しました。

あなたは奴隷だったのですか？

あなたは慰安婦だったのですか？

李容洙（イ・ヨンス）氏が拉致されたとする証言の変遷

同女は2007年に米国下院で聴聞されました

(出典: 秦郁彦 日本大学名誉教授)

Place and date	Date of statement	Circumstances of kidnapping
(1) Report submitted to Korean Council for Women Drafted for Sexual Slavery by Japan	1992	Delighted to receive a red dress and leather shoes from a man wearing clothing resembling a uniform. Went along with him right away (otherwise, same as (6)).
(2) Women's International War Crimes tribunal on Japan's Military Sexual Slavery	December 2000	Deceived by Japanese man (comfort station proprietor)
(3) Akahata article	26 June 2002	Kidnapped at bayonet point at the age of 14.
(4) Speech at Kyoto University	12 April 2004	Kidnapped by a man wearing clothing resembling a People's Army uniform.
(5) Koshigaya (Chiba Prefecture) community meeting	08 March 2005	Kidnapped by a man wearing clothing resembling a military uniform and brandishing a rifle.
(6) Hearing at U.S. House of Representatives	15 February 2007	My friend Punsun knocked on my window early in the morning, and whispered to me to follow her quietly.
(7) Japan Times article	22 February 2007	"On an evening in 1944, Japanese soldiers forced their way into 14-year-old Lee's home and dragged her out by the neck."
(8) FCCJ (Foreign Correspondents' Club of Japan)	02 March 2007	A soldier and a woman entered her house between 2:00 and 3:00 a.m. on a bright moonlit night. [The soldier] pointed a sword at her, covered her mouth and removed her from her house. The three later met up with another soldier accompanied by three women; Lee was then put on a train.
(9) New York Times article	06 March 2007	"Japanese soldiers had dragged her from her home, covering her mouth so she could not call to her mother."

3 - 5. 慰安婦への同情

日本政府も日本国民も、戦地で日本軍兵隊を慰安し共に過ごした彼女たちに感謝し、戦後の元慰安婦の窮状に同情して、生活支援金を償い金として与えました。

償い金は慰安婦に出したのであって、「奴隷」にはありません。

この優しさが世界中の人を誤解させました。「謝ったのは奴隷にしたからに違いない」、「はした金で悪事の手を打とうとした狡い奴」等と。

奴隷にしたからとか残虐行為をしたから、謝罪して賠償金を出したのでは決してありません。

元慰安婦の方々への内閣総理大臣のおわびの手紙 (アジア女性基金HPより)

original (in Korean)

日本語原文と英語訳

근 계

이번에 정부와 국민이 다 함께 협력하여 추진하고 있는 「여성
을 위한 아시아 평화국민기금」을 통해 중군위안부로서 희생되신
분들께 우리 나라의 국민적인 보상이 행해짐에 즈음하여 저의 심
정을 표명하고자 합니다.

이른바 중군위안부문제는 당시 구일본군의 관여하에 많은 여성
들의 명예와 존엄성에 깊은 상처를 입힌 문제입니다. 저는 일본
국 내각총리대신으로서 다시 한번 소위 중군위안부로서 수많은
고통을 겪고 심신양면이 걸쳐 치유하기 어려운 상처를 입으신 분
들께 진심으로 사과와 반성의 뜻을 말씀드리고자 합니다.

우리는 과거의 무게움으로부터도 미래를 향한 책임으로부터도
도망칠 수는 없습니다. 우리나라로서는 도의적인 책임을 통감하
면서 사과와 반성의 뜻에 입각하며 과거의 역사를 직시하며 이
것을 후세들에게 바로 전달하는 것과 동시에 부조리한 폭력 등 여
성의 명예와 존엄성에 관련된 문제들에 대해서도 적극적으로 임
해야 한다고 생각합니다.

끝으로 여러분들의 앞으로의 인생이 평온하시기를 충심으로 비
는 바입니다.

경 구

1997년

日本国内閣総理大臣 橋本龍太郎

元慰安婦の方々への内閣総理大臣のおわびの手紙
このたび、政府と国民が協力して進めている「女性のためのアジア平和国民基金」を通じ、元従軍慰安婦の方々へのわが国の国民的な償いが行われるに際し、私の気持ちを表明させていただきます。
いわゆる従軍慰安婦問題は、当時の軍の関与の下に、多数の女性の名誉と尊厳を深く傷つけた問題でございました。私は、日本国内閣総理大臣として改めて、いわゆる従軍慰安婦として数多の苦痛を経験され、心身にわたり癒しがたい傷を負われたすべてのの方々に対し、心からおわびと反省の気持ちを申し上げます。
我々は、過去の重みからも未来への責任からも逃げるわけにはまいりません。わが国としては、道義的な責任を痛感しつつ、**おわびと反省の気持ちを踏まえ**、過去の歴史を直視し、正しくこれを後世に伝えるときと、いわずに暴力など女性の名誉と尊厳に関わる諸問題にも積極的に取り組んでいかなければならないと考えております。
末筆ながら、皆様方のこれからの人生が安らかなものとなりますよう、心からお祈りしております。

敬具
1996(平成8)年
日本国内閣総理大臣 橋本龍太郎
(歴代署名: 小渕恵三、森喜朗、小泉 純一郎)

Dear Madam,
On the occasion that the Asian Women's Fund, in cooperation with the Government and the people of Japan, **offers atonement from the Japanese people to the former wartime comfort women**, I wish to express my personal* feelings as well.
The issue of comfort women, with an involvement of the Japanese military authorities at that time, was a grave affront to the honor and dignity of large numbers of women.
As Prime Minister of Japan, I thus extend anew my most sincere apologies and remorse to all the women who underwent immeasurable and painful experiences and suffered incurable physical and psychological wounds as comfort women.
We must not evade the weight of the past, nor should we evade our responsibilities for the future.
I believe that our country, painfully aware of its moral responsibilities, with feelings of apology and remorse, should face up squarely to its past history and accurately convey it to future generations.
Furthermore, Japan also should take an active part in dealing with violence and other forms of injustice to the honor and dignity of women.
Finally, I pray from the bottom of my heart that each of you will find peace for the rest of your lives.
Respectfully yours, (以下略)

*This word 사과 (謝過) was replaced by the word 사죄 (謝罪) since the end of 1998.

世界中で戦時中の兵隊を慰安した女性にこんな優しい国民がいるでしょうか。

総じて日本軍人は、戦地での女性の強姦や現地の女性との間に生まれた子供を見捨てて帰る様な、人非人の振舞いはしませんでした。

現在流布する「日本軍の残虐行為」の写真は、何者か加工されたり、実は日本人が支那人に斬殺された写真と言った、捏造だった事が判明しています。

自分の罪を他人に擦り付ける、自分への疑いを他者に逸らせる類は、支那の諺にもある手法です。



殺！輪辱，部司令寇送的一一，婦農江
！槍姦！凌去令軍到押批批被女村南
捏造写真

現題: 支那人農民が農作業を終えて日本軍兵士に守られて家に帰る写真

この写真は「敵国日本の虐殺の記録」として出版されました。
写真は最初に1937年11月10日年の朝日グラフに出ました。写真は日本軍兵士によって護衛されながら畑から家に帰る支那人農婦を撮っています。

本多勝一全集第14巻に同氏は、「この写真は日本兵が女性と子供を拉致した解説し、暴力的強姦によるその犠牲者の数は、7-8歳の少女から70以上の女性に及んだと報告されている。」と書いた。

米国NJ州バーゲン郡裁判所に建てられた碑です。

沢山の碑の中にある「性奴隷」の碑文は、他の4つの碑文と比べますと、民族名を挙げて非難する点で極めて際立っています。

そんな捏造の碑は、アイルランド飢饉やホロコースト、アフリカ奴隷の碑を汚す事になるのではないのでしょうか。



アルメニア人「民族抹殺」



アイルランド
「大飢饉」



数百万人の「ホロコースト」を記して
1939-1945



アフリカ人「奴隷」

バーゲン郡裁判所
NJ, USA



バーゲン郡Freeholders理事会
(以下略)



朝鮮「性奴隷」

FRAUD

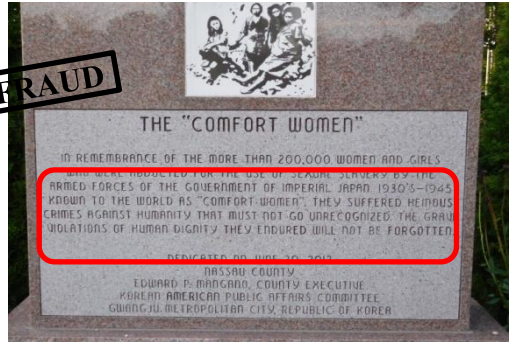
碑文
数十万人の朝鮮・支那・台湾・フィリピン・
オランダ・インドネシアの女性が
第二次世界大戦中とその前に日本帝国軍に
よって性奴隷に強制された。
2013年3月8日

NJ州バーゲン郡
バーゲン郡政府
朝鮮人連盟
慰安婦記念委員会
バーゲン郡住民

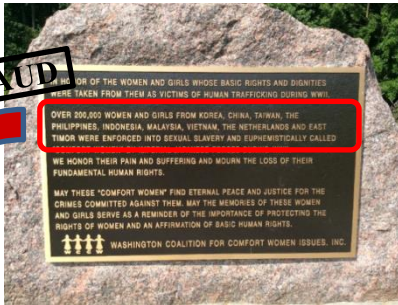
4. 20万人の性奴隷って本当でしょうか？

「20万人にも上る若い女性が兵隊用の（性）奴隷として日本軍によって朝鮮半島から拉致された」と言われますが、本当でしょうか。

「大日本帝国軍隊により性奴隷の為に拉致された20万人を超える女性と少女を記憶して」



“（日本軍）慰安婦”
NY州アイゼンハワー公園 2012年6月設置



VA州フェアファックス郡庁舎内敷地の碑
2014年5月設置

「20万に以上の朝鮮・台湾・フィリピン・
インドネシア・マレーシア・ベトナム・
オランダ・東チムールの女性・少女が性奴隷
にされ（以下省略）」

[illegible]

朝鮮の弁護士

(京城日報社、1935年朝鮮年報)

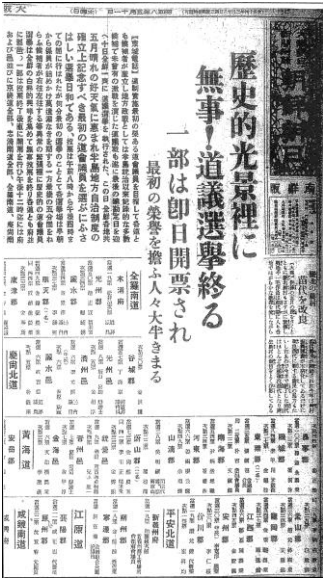
4-1. 疑問1 当時は何故問題にならなかったのでしょうか？

- ① 20万人も拉致されたら目撃者は少なくともその数倍のかなりの数になるはずですが、
ところが目撃者がいません。
- ② 若い女性が拉致されたら親、恋人、夫等が必死で探したはずですが、
ところが、警察へ搜索願は一切も出ていません。当時警察官の8割と地方議会議員の大半は朝鮮人でした。
- ③ 血気盛んな朝鮮人男性が、黙って傍観していたのでしょうか。
拉致された女性を救出しようとした騒動は一切も起こりませんでした。

④ 1951年から1965年までの14年間も掛けた日韓国交樹立交渉では、韓国側から様々な請求が出ました。

しかし慰安婦に関しては全く議題に上りませんでした。
戦後45年以上も経って朝日新聞の報道から、突如問題になりました。

日本では数十人が北朝鮮に拉致されて国家間の問題になりました。
証拠もない「20万人拉致」を、
どうして信じることができるのでしょうか。



朝鮮地方議員選挙の結果
『大阪朝日新聞・南鮮版』
1933(昭和8)年5月11日付

(2) 公 吏 (Official)			
	内地人 Japanese	朝鮮人 Korean	計 Total
地 方 費	1,885	510	1,895
府	203	65	368
面	100	44,896	44,996
合 計	1,888	45,471	47,159
(3) 公 職 者 (Assembly Member)			
	内地人	朝鮮人	計
道 評 議 會 員	87	275	362
府 協 議 會 員	193	97	150
面 協 議 會 員	645	23,515	24,160
商 業 會 議 所 評 議 員	19	10	29
	148	41	189
合 計	19	10	29
	1,013	23,888	24,901

備考 商業會議所評議員中細字△特別評議員ナリ

政府職員と議会議員の数
(朝鮮総督府1921)

4-2. 疑問2 人口の変化はありません

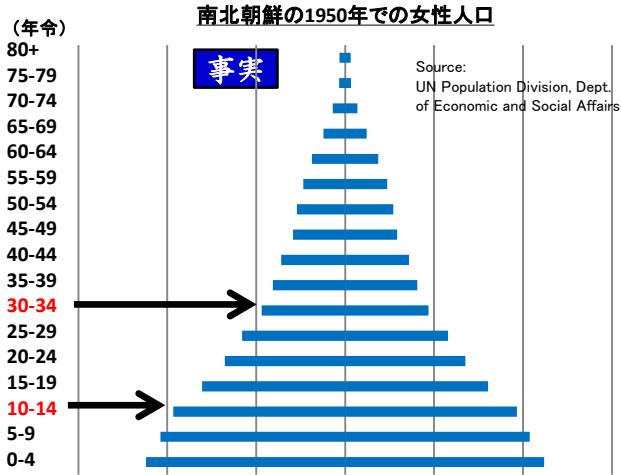
朝鮮半島の女性人口は、1940年に1,306万人、戦後1950年では1,387万人でした。

朝鮮人女性の年齢別人口が下の図です。
矢印は、1940年当時の若い女性（1950年当時で30～34歳）とその子供（合計特殊出生率を2人と仮定）を指しています。

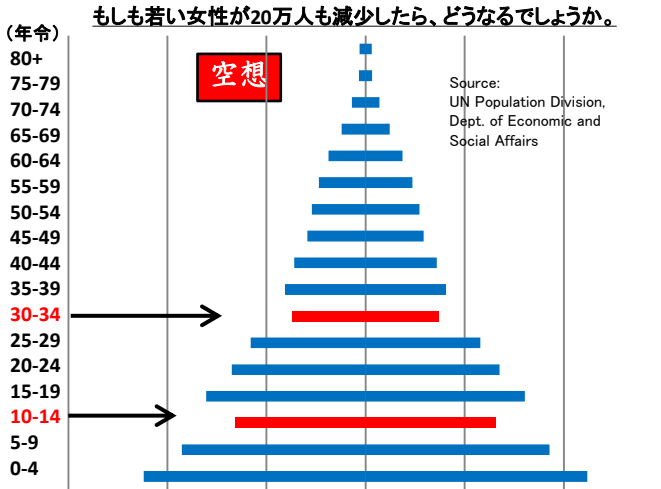
2つの世代に変化はありません。これは20万人もの若い女性が朝鮮半島から消えてない事を示します。

もしも20万人もの若い女性がいなくなったら、この図はどのように変わるでしょうか。

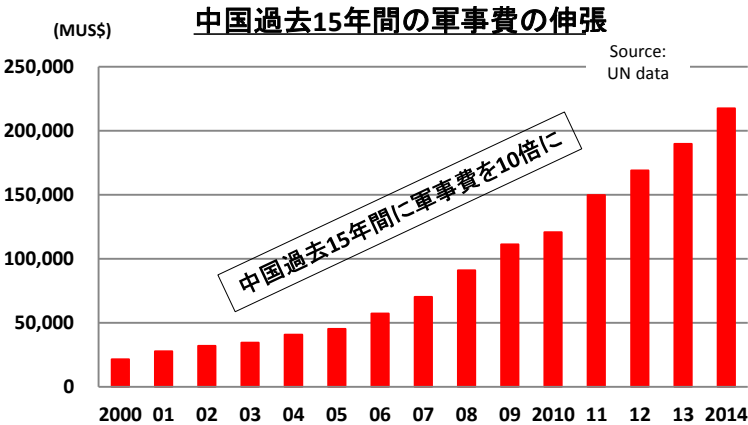
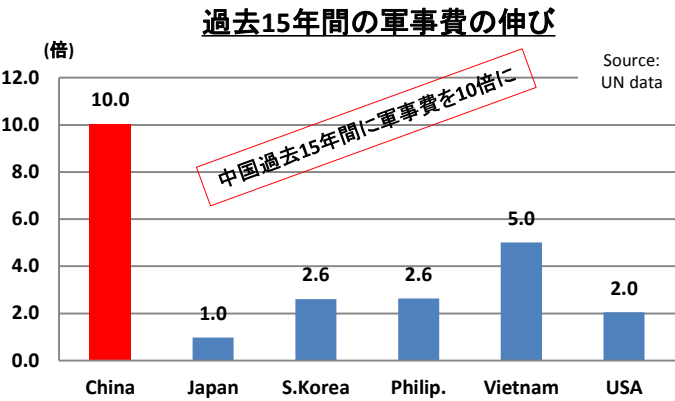
それが次の図です。



慰安婦問題はホロコースト（民族虐殺）とまで言う人がいますが、有り得ないことが判ります。



5. なぜ25年以上も解決されないのでしょうか？



5-1. 韓国、北朝鮮、中国での慰安婦問題.

韓国は1910年から1945年まで日本の一部だったため、元慰安婦の女性が多くいます。

彼女たちを支援する団体があり、日本に謝罪と賠償金を求める政治運動を続けています。

韓国人は被害者意識と日本への対抗意識が強いため、この運動を支持しています。

北朝鮮や、中国（中華人民共和国、PROC）の中国共産党もこの運動に協力しています。

北朝鮮は、多くの日本人を1970-1980年代に拉致し、いまだに返さない国です。



めぐみさん拉致
日本政府ポスター



めぐみさん拉致
日本政府ポスター

中国では、いまでも多くの人権侵害が起きています。

自国の人権侵害よりも70年以上も前の嘘で日本を非難するのは、全くおかしいことです。

しかし中国にとっては問題を逸らすために都合が良いのではないのでしょうか。

中国は最近特に慰安婦問題に深く関わり、日本非難を強めています。
そして軍事費を増大させています。

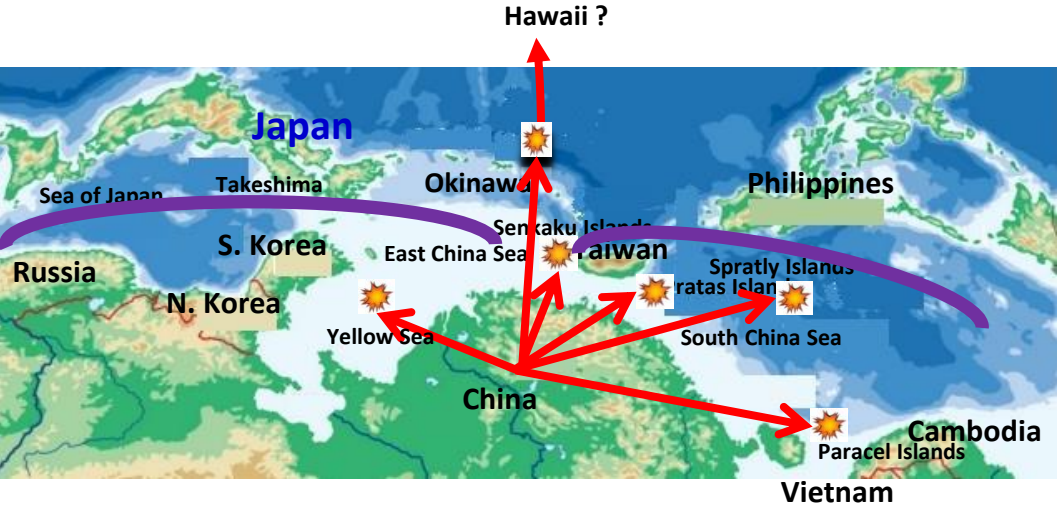
その狙いは、中国軍の太平洋への進出や南・東シナ海で観られる領土
領海の拡張であり、その為には障害となる日米同盟の分断です。

もう一つは、歴史戦です。大韓民国も中国も日本とは戦争をしていま
せん。朝鮮人（当時は日本人）は日本人として一緒に戦いました。

ところが両国は戦後になって日本に戦勝したとする偽りの建国史をそ
れぞれ作りしました。

両国とも国家の正統性に関わりますので、残念な事ですが日本を貶め
る事に必死なのです。

中国の太平洋への進出



5-2. 米国での慰安婦問題

米国は、三軍、CIA、FBI、国務省、財務省、公文書館等と国を挙げて3千万ドルと7年の歳月を掛けて、日本軍の戦争犯罪を探し出そうとした大事業を行いました。逆に慰安婦に関する罪も強制連行もなかった事が証明されました。

それなのにその後、下院での日本非難決議と記念碑の建設運動が始まりました。

碑や像の問題の核心は慰安婦ではなく、碑文に嘘の「日本軍による」

「20万人の慰安婦狩り」「性奴隷」が書かれている点です。

日本について嘘の悪逆を捏造しようとするこう言ったデマは、日米同盟にも、アジアの平和にも、平穏な太平洋にも、何も益はなく、その安定した秩序を破壊して中国を喜ばせるだけです。

**Nazi War Crimes &
Japanese Imperial Government Records
Interagency Working Group**

Final Report to the United States Congress
April 2007



広島市と長崎市への
二つの原爆投下により、
20万人以上の無事の民が
虐殺されました。



広島

1945年8月6日に最初の原爆が落とされた都市



極東国際軍事裁判（東京裁判）

東京裁判では「慰安婦」そのものについて一言も取り上げられませんでした。

何故でしょうか？

2つの理由が考えられます。

一つは朝鮮が全く問題にしなかった事と、二つ目は当時の米国を主とする占領国連軍兵士は、RAA (Recreation and Amusement) と称した売春宿で、女性・男性の売春婦を買っていたからです。

米国に在る「性奴隷」像と碑
(公有地のみ)

No	Date	Place	Address
1	Oct. 2010	Palisades Park Public Library	Palisades Park, NJ
2	June 2012	Veterans Memorial, Eisenhower Park	Westbury, Nassau County, NY
3	Mar. 2013	Justice Center (Courthouse)	Hackensack, Bergen County NJ
4	July 2013	Central Park	Glendale, CA
5	Jan. 2014	Veterans Memorial, Eisenhower Park	Westbury, Nassau County, NY
6	May 2014	government office	Fairfax County, VA
7	Aug. 2014	Liberty Plaza	Union City, NJ

NI-3 NY-2 CA-1 VA-1

米国での最初の「慰安婦」碑はニュージャージー州パリセーズパークに2010年10月に建てられました。その碑文には「日本軍により20万人以上の女性・少女が拉致された」と刻まれています。

2013年3月ニュージャージー州バーゲン郡役所内に立てられた碑文には、「**数十万人の若い女性が日本軍によって性奴隷にされた**」と刻まれています。

米国人にとって慰安婦問題とは、何なののでしょうか。

事実無根にも拘わらず、日本を非難する中国・韓国側に立つことは、米国にとってメリットがあるのでしょうか。寧ろマイナスではないでしょうか。

碑や像はアメリカの汚点です。
嘘を憎み正義と法を尊重する米国らしく撤去を、我々は望みます。

何方が慰安婦でしょうか？

勿論、右側の写真の女性です。

実際の慰安婦はこの写真の様に、ヒール付き靴を履きウェーブのかかったロングヘアで魅力的でした。それを奴隷と呼ぶのは慰安婦に失礼ではないでしょうか。

「性奴隷」像

米国加州グレンデル市(2013年)



慰安婦

1944年ビルマにて米軍捕虜 (NARA)



髪型	少女風、ストレート	ウェーブのかかったロングヘア
靴	靴無し(裸足)	流行風、高いヒール

6. 提言 - 問題に終止符を打つ為の方策

本問題での唯一、決定的かつ最終的な提案を、

「なでしこアクション」は提案します。



国際司法裁判所 (ICJ)



6-1. 韓国政府の主張

韓国国会 - 立法府は2008年10月に「（性）奴隷」とした事を日本政府が公式に謝罪して賠償をする要求を決議しました。

また2011年8月には憲法裁判所も根拠なく慰安婦は「（性）奴隷」と認定して、謝罪と賠償の請求で、政府が日韓基本条約に基づいて日本政府にそれを求めない不作為は、憲法違反と判決しました。判決直後の日韓首脳会談では韓国の大統領がこの問題に殆ど時間を費やしました。

この様に：
韓国の司法と立法は「（性）奴隷」を問題解決の前提条件にしています。

日韓請求権並びに経済協力協定

（財産及び請求権に関する問題の解決並びに経済協力に関する
日本国と大韓民国との間の協定）

1965年6月22日署名

第二条

1 両締約国は、両締約国及びその国民（法人を含む。）の財産、権利及び利益並びに両締約国及びその国民の間の請求権に関する**問題が**、千九百五十一年九月八日にサン・フランシスコ市で署名された日本国との平和条約第四条(a)に規定されたものを含めて、**完全かつ最終的に解決されたこととなることを確認する。**

韓国憲法裁判所判決

訴訟番号 No.2006Hun-Ma788
訴訟名 「財産及び請求権に関する問題の解決並びに経済協力に関する日本と大韓民国との間の協定」第3条に関する政府の不作為の訴え
判決日 2011年8月30日
憲法裁判所判決番号 KCCR23-2(A)KCCR366

本訴訟において当裁判所(韓国憲法裁判所)は、「財産及び請求権に関する問題の解決並びに経済協力に関する日本と大韓民国との間の協定」(以下「協定」と呼ぶ)第3条の下での、原告が従軍慰安婦として日本政府を訴えた損害賠償請求訴訟でのその請求権が同協定第2条第1項で消滅しているか否かの解釈(の相違)で生じている紛争を解決しない被告(韓国政府)の不作為は、憲法違反であると判決する。

事案の概要

本訴訟での訴え人は、第二次世界大戦中に日本軍により性奴隷に強制された所謂「従軍慰安婦」と呼ばれる犠牲者である。(以下省略)

判決

法廷は6対3の票で、本件での国の不作為は以下の理由で憲法違反と採決した。(以下省略)

6-2. 話し合いによる解決はできるでしょうか？

韓国政府は日本から何等かの謝罪と賠償を得られないと、憲法違反となります。（性）奴隷を前提としている以上、日本政府は到底受け容れられません。話し合いは入口で暗礁に乗り上げる事になります。

もっと深刻な点は、韓国政府だけでなく韓国全体が解決策の具体案を持ってない事です。

その端的な例が、ソウルの日本大使館前に国内法も国際条約(注)にも違反して設置された「慰安婦」像です。

日本政府の撤去要求を韓国政府は拒否しました。「民間(挺隊協)が自発的に設置したものだから、被害者が受け入れ可能で、韓国国民、さらには国際社会が納得できる解決策を日本が先に提示すべき」と。当事者とは思えないその理由には困惑しますが、これで韓国政府自ら解決出来ない事を証しました。

注：外国公館に対する威厳侵害防止を規定したウィーン条約第22条

韓国は解決のゴールを動かしていると言われますが、ゴールそのものが無い - 解決策を手の内に持っていない、と韓国政府自らが言っているのです。

韓国政府に解決能力が無い状況で、日韓二国間でも、米国の様な第三国を交えてでも、話し合いによる解決は出来ないでしょう。



ソウル日本大使館前の「性奴隷像」



日本人が堪りかねて抗議

6 - 3. 提言 - 国際司法裁判所による最終的な解決

事実が無視され、感情がぶつかりあってこの様に拗れてしまったこの問題を解決するには、どうしたらよいでしょうか。

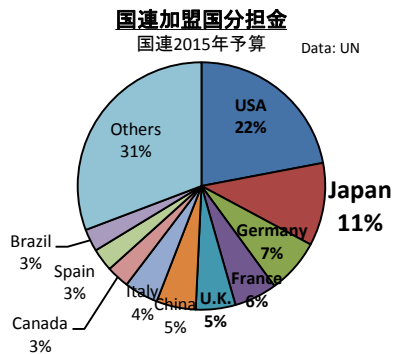
国家間の争いは戦争に繋がる事があります。
それを避ける為に、国連傘下の国際司法裁判所（ICJ）へ解決を委ねる方法があります。

「慰安婦」を問題化する韓国側がICJに提訴する

これが - 法による解決で残された唯一実行可能な解決方法ではないでしょうか。

その場合は、我々民間団体も日本政府が応訴するように働き掛けたいと思います。

国連や米国も、韓国政府がICJに解決を委ねる様に勧めて下さい。



ソウル日本大使館前「性奴隷像」

国際法違反のこの像を
撤去できるのでしょうか？

結論

ある一人の詐話師の話を大新聞社が記事にした事で、その話しは当事国の日韓両国だけでなく、米国などの第三国を巻き込み、そして国際機関である国連やユネスコまでも巻き込むほどの大「問題」に悪化させてしまいました。

そのお話しとは、「慰安婦狩り」です。

慰安婦「問題」を一言で言えば、女性の人権を利用した今世紀最大とも言える名誉棄損です。

この捏造によって、「日本が誤解される」のはとても悲しく、「子どもたちへの影響」がとても心配です。私達はなんとか捏造「慰安婦＝（性）奴隷」問題を今解決し、次世代に負の遺産を渡すまいと決心しました。

今この瞬間にも、世界中で多くの女性が暴力の被害に会い、救済を待っています。

このような不毛な論争に時間と労力をかけている場合ではありません。この問題を直ぐにでも解決する英知が求められています。

その為には、戦争でなく法とルールによってであり、当会「なでしこアクション」は、解決に残された唯一の方法と考える「韓国が国連傘下の国際司法裁判所（ICJ）へ提訴する」事を提言します。

国際社会の皆さん、国連の人権関係の皆様、米国の皆様、今一度慰安婦問題を見直し、その解決の為にご理解とご協力をお願いします。

その他の解決策がございましたら、是非ご提案下さい。

この冊子が必要な英知が集まる一助となることを願います。

追記

ここまで書き終わった直後の2015年12月28日に日韓外相会談が行われ、「この問題が最終的に解決されることを確認し、国際社会で互いに非難・批判することを控える」、と両国は合意しました（日韓合意）。

しかしながら問題の核心である「慰安婦は奴隷であったか」は、解決されておられません。
正直に申しまして本当に最終的に解決されたのか、私たちは非常に疑問に思っております。

残念な事ですが韓国政府はこの問題だけでも、過去に多々約束を守れませんでした。韓国内では反日的な団体の政治力が非常に強いのです。

- ・ 反日デモの拠点となっているソウルの性奴隷像は
本当に撤去されるのでしょうか？
- ・ 米国各地の性奴隷碑と像は撤去されるのでしょうか？
- ・ 中国はどうでしょうか？
- ・ 米国、カナダ、豪州の中国・韓国系の団体が、
慰安婦問題で日本を非難することをやめるのでしょうか？
- ・ 「日本軍が拉致した20万婦女子の性奴隷」という
日本非難の国際的なキャンペーンは本当に止まるのでしょうか？

問題の本質は変わっていない以上、この合意は提案した最終的な解決へ至る第一歩であると理解しました。その為本文はそのままにして変えませんでした。

本冊子が現在では勿論ですが、将来にこの問題の歴史的な検証をする際にも役立つものと信じます。

あとかき

最後に、
慰安婦だった方々への
気持ちを伝えて結びます。



(なでしこ)

戦時中の日本軍の元慰安婦の皆様へ

日本の男性に安らぎを与えてくださって有難うございます。
戦時中という困難な時代を生きたことに大変深い感銘を受けました。
きっと皆さんは、強く、尊厳をもって、生きただけでしょう。

皆さんを性奴隷と呼ぶのは本当の尊敬ではなく、侮辱です。

政治的に利用される慰安婦問題を、終わりにしなくてはなりません。
そして、私たちは本当の女性の人権の為に力を注ぎます。

世界中の女性の幸せを願って。

なでしこアクション より



慰安婦問題に関する年表

年	月	問題	日本	朝鮮(大韓民国・韓国)
1945	8	問題なし	6・9 日広島長崎原爆投下	(日本国)
			15 日大東亜戦争終戦	
	9		GHQ 検閲・WGI 開始	(日本国) GHQ 検閲・WGI 開始
1948	8			大韓民国(と北朝鮮) 建国
1950	6		朝鮮戦争	朝鮮戦争
1952	5		主権回復	
1965	6		日韓基本条約	日韓基本条約
1983	7	?	吉田清治「私の戦争犯罪」出版	
1989	8			吉田本韓国語訳で出版
1991	8	問題	朝日新聞大々的な「慰安婦報道」	
	12		ソ連崩壊(対ソ連冷戦終了)	ソ連崩壊(対ソ連冷戦終了)
			自称元慰安婦国が提訴	韓国慰安婦日本で提訴
1992	2			
1993	8		河野談話発表	河野談話 日本と協議
1994	1			
1995	1	変化	吉田清治本内容嘘と告白	
	7		アジア女性基金設立	元慰安婦償い金受領
1996	8			
1998	10			
2000	12			
2003	3		最高裁「元慰安婦」上告棄却	
2006	2			
	3		「強制連行」否定の閣議決定	
	4			
2010	7			
	10			
2011	8			憲法裁 政府の不作為憲法違反
	12		野田・李日韓首脳会談	野田・李日韓首脳会談
				ソウル日本大使館前慰安婦像設置
2013	6		国連拷問禁止委員会「性奴隷」	
	7			
2014	6	何が?	「河野談話」検証報告	
	7		日本政府「性奴隷」を否定	
	8		朝日新聞吉田本(強制連行)否定	
2015	12		日韓合意	日韓合意

慰安婦問題に関する年表

米国	国連	問題	月	年
6・9 日広島長崎原爆投下		問題なし	8	1945
WW2 終戦			9	
日本で GHQ 検閲・WGI 開始	日本で GHQ 検閲・WGI 開始		8	1948
朝鮮戦争	朝鮮戦争		6	1950
日本占領終了	日本占領終了		5	1952
			6	1965
		？	7	1983
			8	1989
		問題化	8	1991
ソ連崩壊(対ソ連冷戦終了)	ソ連崩壊(対ソ連冷戦終了)		12	
	戸塚人権理事会で問題提議		2	1992
			8	1993
	女子差別 慰安婦問題を提起		1	1994
			1	1995
			7	
	人権委クマラスワミ報告採択		8	1996
	マクドゥーガル報告		10	1998
「日本軍の犯罪調査」法成立			12	2000
			3	2003
最高裁「慰安婦裁判」棄却			2	2006
			3	2007
IWG「日本軍の犯罪」調査報告			4	
下院 日本非難決議			7	
パリセイズパークに最初の碑			10	2010
			8	2011
			12	
	拷問禁止委員会「性奴隷」		6	2013
グレンデール市最初の慰安婦像			7	2013
		何が？	6	2014
	日本政府自由権「性奴隷」を否定		7	
(日韓合意)	(日韓合意)	？	12	2015

索引

朝日新聞	12, 14, 19 , 20 , 29,
アジア女性基金、AWF	5
慰安婦	1, 6, 7, 8, 9 , 10 , 11 , 12 , 13 , 14 , 15 , 16 , 17 , 19, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 32, 33, 34, 35, 37, 38, 39, 40, 41, 42
慰安婦狩り 奴隷狩り	14, 17, 19 , 20 , 34 , 40 ,
解決	1, 7, 31, 37 , 38 , 39 , 40, 41
韓国	5, 12, 14, 15, 19, 23, 29, 32, 35, 37 , 38, 39, 40, 41
韓国憲法裁判所	37,
（韓国）政府	16 , 19 , 37, 38, 41
河野談話	12, 16 , 19,
国際司法裁判所	36, 39 , 40 ,
国連	13, 16, 17, 23, 34, 39 , 40
誤解	1, 7, 14, 16 , 19 , 25, 40
中国	31, 32 , 33 , 34, 35, 41
償い	4, 14, 16, 25
奴隷 性奴隷	4, 5, 6, 13, 14, 15, 16, 17 , 18 , 21, 22, 23, 24, 25, 27, 28, 34, 35, 37, 38, 40, 41, 42
（性奴隷慰安婦）像、	6, 7, 34, 35, 38, 25, 38, 39 , 41
（性奴隷慰安婦）碑	6, 27, 28, 30 , 34 , 35 , 41
20万人	6, 11, 28 , 29 , 30 , 34 , 35, 41
日韓基本条約	37
日韓合意	41
（日本）政府	5, 15, 16, 17,, 18, 19,, 25, 29, 32, 37, 38,, 39,
米国	8, 10, 13, 26, 30, 38 , 39 , 42, 43, 45, 46,
吉田清治	12 , 14, 19
吉見義明	13
拉致	6, 10, 15, 16, 17, 19 , 20 , 24, 26, 28, 29 , 32, 35,

写真提供

水間正憲

澤田健一

歴史の真実を求める世界連合（GAHT）

鈴木信行

陶守俱行

片桐冬香

野々田峰寛

A.M.

著者紹介

山本優美子（やまもと・ゆみこ）

保守系活動の手伝いにボランティアで関わる。

慰安婦問題は女性に取り組むべきだと考え、2011年に「正しい歴史を次世代に繋ぐネットワーク/なでしこアクション」を立ち上げ、代表となって活動する。

〈著書〉『「慰安婦問題」の真実を訴える なでしこ活動録 女性が守る日本の誇り』

青林堂 平成26年11月11日発行

（共著 細谷清）『慰安婦問題の記録と解説（日英併記資料）』

慰安婦の真実国民運動 平成27年1月

細谷 清（ほそや・きよし）

近現代史研究家、国際ビジネス講師。

昭和24年茨城県日立市生れ。

早稲田大学商学部卒業、放送大学大学院（学術）修了。

プラント製造会社で国際事業に携わり、国内外で営業、事業開発・運営を担当。

平成20年より専門学校等で国際ビジネスの講師を務める。

慰安婦問題 誤解 から解決 にむけて

Comfort Women Issue From misunderstandings to SOLUTION”

平成28年2月1日完成

日本語改訂増刷版 平成28年2月26日

著者（編集） 山本優美子、細谷 清

英語版訳者 アイザック・シャロン、細谷 清

英語版構成デザイン 北島あけみ

発行者 なでしこアクション

支援・協力：慰安婦の真実国民運動

（非売品）

@2016, Yumiko YAMAMOTO, Kiyoshi HOSOYA

©著者 無断転載を禁じます

この冊子に記載の一切の事項・資料は、他の所有である事が記載されたものを除き、冊子の題名と著者名を表示する事で転載を許可します。

Copyright ©

All the data and comments in this booklet except the ones belonging to other parties as specified, are protected by the copyright law of Japan, and may be published and/or broadcast with saying the title and authors of this booklet.

英文冊子 “Comfort Women Issue
From misunderstandings to SOLUTION” 日本語版

「慰安婦問題
誤解 から解決 にむけて」

